

vol.2 棋友会presents

囲碁ガール対談
(その1)鈴木 かおり × 舟橋 史恵
(63期) (63期)【棋力】
10級
【囲碁歴】
2年
【好きなプロ棋士】
瀬戸大樹八段
【最近の目標】
ヨセの上達【棋力】
二段
【囲碁歴】
13年
【好きなプロ棋士】
溝上知親九段
【最近の目標】
死活の苦手克服

舟橋 (以下「F」とする)：この頁では、東弁公認の囲碁同好会「棋友会」について、私たち女性会員がご紹介します。まず、棋友会の会員ですが、最近は勧誘の甲斐もあって、若手の弁護士や囲碁は全く初めてという弁護士も増えてきていますよね。

鈴木 (以下「S」とする)：そうですね。私も全くの初心者でしたが、2年前に舟橋さんのお誘いで棋友会に入ってから、すっかり囲碁にはまってしまいました！

F：昨年6月にクレオで行われた「囲碁将棋祭り」は、150人もの参加者で大盛況でしたね。「囲碁は打てるけど、棋友会のことは知らなかった」という方もたくさんいらっしゃいましたね。

S：「囲碁将棋祭り」をきっかけに、棋友会のメンバーが増えて嬉しかったですね。

F：最近、「囲碁ガール」という言葉もあるので、もっと女性弁護士も勧誘したいですね。

S：そういえば、舟橋さんは2年ほど前にNHKの囲碁番組で「弁護士囲碁ガール」として紹介されましたね！

F：「ガール」って歳か？という厳しいご意見もありましたが（汗）。

S：…気にしないでいきましょう！（笑）ところで舟橋さんが囲碁を始めたきっかけは何ですか？

F：漫画「ヒカルの碁」を読んで、大学の囲碁サークルに入ったのがきっかけです。

S：棋友会に初めて参加したのはいつですか？

F：弁護士登録2年目です。登録して1年経って、仕事以外でも交友関係を広げてみたいと思って参加し

始めました。

S：初めて参加した時はどうでしたか？

F：上の期の方が多くて最初は緊張しましたが、1局打れば打ち解けますし、飲み会でもいろいろお話しできたので、すぐに馴染めました。囲碁に興味のある方ばかりですから、囲碁と仕事の話で盛り上げられるのがいいですね。全くの初心者で棋友会に参加した鈴木さんはどうでしたか？

S：皆さんとっても優しく教えてくださるので、何の問題もありませんでした。月2回の定例会（毎月第1火曜日と第3水曜日の夕方から弁護士会館4階の第2会員室で開催）と月1回の初心者向けの囲碁会があるのですが、囲碁も、終わった後の飲み会も楽しいです。

F：囲碁はどの辺がおもしろいのですか？

S：ルールが少なくて覚えやすいけど、奥が深くて飽きないです。あとは、勝った後のお酒が美味しいところかな（笑）。

F：「弁護士」が「囲碁」をするなんて聞くと固そうなイメージですが、実際は全然違いますよね。

S：そうそう。経験者はもちろん未経験者の方もぜひ一緒に囲碁をやってみましょう！（6月号に続く）